

**みよし風土記の丘『中国山地の鉄道－海と山をつないで－』開催中**

広島県三次市の広島県立みよし風土記の丘で、秋の特別企画展『中国山地の鉄道－海と山をつないで－』が開催されています。(11月27日(日)まで。)

中国山地を經由して、瀬戸内海や日本海の沿岸地域をつないだ鉄道の歴史を振り返るこの展覧会には、三江線活性化協議会からも昭和初期から40年代ごろまでの写真を持参、展示させていただいています。

三江線のほかに芸備線や可部線、福塩線などの写真や、ヘッドマーク、行先表示板、時刻表、記念切符、駅弁包装紙などの鉄道関連の資料が展示されています。落ち着いた空間で、昔の鉄道の姿や歴史、沿線の風景に思いを馳せてみてはいかがでしょうか？

詳しくはみよし風土記の丘のHP <http://www.manabi.pref.hiroshima.lg.jp/rekimin/> をご覧ください。



昭和20年頃 川越駅



昭和45年頃 鹿賀駅 老人クラブの  
勤労奉仕

**-みよし風土記の丘へのアクセス-**



**交通機関**  
 〈タクシー〉JR芸備線三次駅から約15分  
 〈バス〉JR芸備線三次駅から備北交通廻神経由敷名行で15分 風土記の丘下車(日・祝運休)  
 〈自家用車〉中国自動車道三次ICから約10分  
 〈JR〉JR芸備線神杉駅から約3km

**三江線利用の場合**

《行き》(平日・土曜)

三次駅 9:18 着

➡ 備北バス

廻神経由敷名行

11:08 発

《帰り》(平日・土曜)

備北バス 三江線

12:35 発 14:15 発

15:35 発 17:00 発

(平日のみ) (日・祝運休) (平日のみ) (平日のみ)

(平日のみ) (平日のみ) (平日のみ) (平日のみ)

(三江線活性化協議会：飯塚)